



トレーニングルーム

ストレッチ&コンディショニングに関わる資格を
発行し、世界的権威であるNSCAから認定を受け、
傷害の予防と運動能力の向上ができる施設です。



グラウンド(人工芝)

全面が人工芝となっており、ナイター設備も充
実し、実技の授業に活用しています。



野球場(人工芝)

電光掲示板や観客席も備え、京滋リーグの公式
戦に加えて、実技の授業にも使用しています。

京都亀岡キャンパス

健康・スポーツの研究施設・設備

甲子園球場約5.5個分という広大な敷地を誇る京都亀岡キャンパスには、実に多様なスポーツ施設が設けられています。
競技力の向上に、あるいは身体運動の理解に、こうした施設を積極的に活用してください。ここでは一部の施設をご紹介します。



バイオメカニクス実験室

スポーツに伴うケガの予防・改善のために、運動中
の動作のメカニズムを調べる実験・測定装置を設
けています。



運動生理学実験室

運動能力や体力を生理学的に測定・分析する装
置があります。

充実した研究施設・設備を活用して、高校スポーツ選手や高齢者の体力測定を実施する機会を設けています。
昨年に引き続き、6月末には高齢者、8月のオープンキャンパスでは高校生の皆様を対象に実施します。詳細はホームページから。

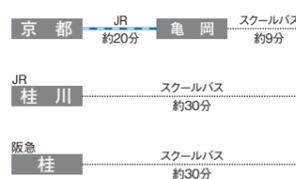
学科HP: <http://www.kyotogakuen.ac.jp/department/health/> 学科FB: <https://www.facebook.com/kenspo.kgu/>



すべては学生のために。

京都学園大学
KYOTO GAKUEN UNIVERSITY

<http://www.kyotogakuen.ac.jp/>
【入試に関するお問い合わせ先】入学センター
TEL 0771-29-2222 E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp
〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1 TEL 0771-22-2001(代表)



京都亀岡
キャンパス

健康医療学部 健康スポーツ学科

We Love Sports!



スポーツを愛する人、 集まれ!

「大好きなスポーツを仕事にしたい」「人々の健康を支える人になりたい」。
スポーツと健康に関わる夢を追いかけ、全力で学ぶ学生たちがいます。
スポーツを楽しみ、スポーツを愛する心を大切にしたい人は、ぜひ健康スポーツ学科へ。
みなさんの挑戦を私たちは全力でサポートします。



スポーツの魅力再発見。

エリートアスリートが生まれる背景を
スポーツ大国・中国で学びました。

堀井 絵理華さん 2年生 京都府・京都明徳高等学校出身

1回生の春休みに、京都学園大学と提携する中国国立・上海体育学院を訪問し、約1週間の研修に参加しました。中国のスポーツ事情や、人体の標本を使って動きの仕組みなども学びました。また学生間交流として、サッカーやバスケットボールのイベントに参加したり、上海観光も楽しみました。上海体育学院は中国のエリートアスリートを輩出する機関でもありました。たとえば卓球専用のビルには、卓球台が100台設置されたフロアが4階もあり、スケールの大きさに驚きました。さまざまなスポーツの側面を学び、ますます本学での学びに対する意欲が湧く経験でした。

CATCH A DREAM

保健体育の先生になる!

スポーツを科学的にとらえる目と、
実技指導の実践スキルを養っています。

木皮 大志さん 2年生 京都府・花園高等学校出身

スポーツが大好きで、学校が大好き。将来は保健体育の先生になるのが夢で、健康スポーツ学科を進学先を選びました。学科の授業はスポーツを科学的にとらえる内容で本当に刺激的。例えば、陸上やマット運動の実技のレクチャーでは、効率的な身体の動かし方を身体の仕組みから細かく指導してくださるなど、発見がたくさんあります。同じ夢を持つ仲間たちと競いながら、運動嫌いな生徒にもスポーツの楽しさを教えられる先生として成長したいと思っています。



TOPICS 海外健康スポーツ文化研修を中国・上海で開催。

本学が大学間交流提携を結んでいる上海体育学院の協力のもと、中国での7日間のスポーツ文化研修を行いました。多くのオリンピック選手を輩出する大学で、選手強化システムや健康・福祉スポーツ事情に関する講義、また身体運動科学(機能解剖)などの実習を受講しました。また国家トレーニングセンターにも特別に許可をいただき見学することができました。このようなグローバルキャリア人材の育成をめざす特別な体験にも期待してください。



現地学生とスポーツ交流。



解剖学の講義を受講。

健康・スポーツに関連する資格取得をめざそう!



健康運動指導士(受験資格)

保健医療関係者と連携し、安全で効果的な運動を実施するための運動プログラムの作成や実践指導計画の調整等を行います。



健康運動実践指導者
(受験資格)

医学の基礎知識、また運動生理学の知識を持ち、健康づくりの運動プログラムにもとづいて実践指導に取り組みます。



保健体育科教員

国立・私立の中学校・高校で保健体育科教師として働くために必要な資格です。教職科目の単位が修得しやすくなります。



アシスタント
マネージャー

総合型地域スポーツクラブなどにおいて、クラブの運営に携わったり、これからお手伝いをしたいと考えている人のための資格です。



認定ストレングス&
コンディショニングスペシャリスト
(CSCS)

傷害予防とスポーツパフォーマンスの向上を目的に、安全で効果的なトレーニングプログラムを計画・実行できます。



初級障がい者
スポーツ指導員

はじめてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視した、スポーツの導入を支援します。



スポーツ指導者

地域スポーツクラブで子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識・スキルを生かして指導にあたります。



グループエクササイズ
フィットネスインストラクター
(GFI)

現在の健康レベルを維持、または向上をめざす集団に対して指導を行います。公益財団法人日本フィットネス協会公認資格です。



レクリエーション
インストラクター

社会福祉の現場、子ども会や老人クラブなどで、レクリエーションを通して人と人とのふれあいを深める力を有します。



スポーツ
プログラマー

フィットネスの専門知識と各種トレーニング指導法に関するノウハウを持ち、個人に合わせた身体づくりの指導を行います。

上記の資格に関心がある人におすすめのコース

医療機関や
フィットネス施設などへの
就職をめざす

健康スポーツ
科学コース

保健体育科教員や
障がい者スポーツ指導員などを
めざす

健康スポーツ
教育コース

健康づくりと
スポーツビジネスに関わる
企業・自治体などへの就職をめざす

健康スポーツ
マネジメントコース

健康科学の専門知識 + スポーツ科学の専門知識

公務員試験対策も充実しており、消防官や警察官をめざすことも可能です。



柳田 泰義教授
博士(医学)

運動やスポーツのバイオメカニクス(生体力学)や、ケガの予防(特に頭頸部)に関する研究に従事。担当授業は「健康スポーツ総論」、「バイオメカニクス」、「身体運動科学」など。

運動・スポーツを仕事にするには、 運動や医療に関わる基礎知識が必要。京都学園大学なら学べます。

運動やスポーツに関係する仕事では、人体の構造をはじめ、運動や医療に関わる基礎知識が必要です。それらを学んで多くの人々の健康上の悩みを解消して感謝される仕事に就きませんか。

先進国では健康問題が医学面だけでなく経済面でも深刻な問題になっており、病院での医療従事者との連携によって安全で最適な運動指導を実践できる人材が、今、必要とされています。皆さんのこれまでの運動経験は

学びのエネルギーとして貴重です。それを生かして、本学で専門職としての学びを築き上げ、必要な資格を取得しましょう。特に地域保健などの現場で活躍できる「健康運動指導士」は全員に取得してほしい資格のひとつです。

私たちは学びにおける気づきを大切にします。学びを実践に結び付けて、より確実な知識と実践力に成長させます。こういった実践力は保健体育教員などの仕事でも生かされます。